

建設の機械化

1991.5

No.495



◆巻頭言 建設機械と安全……………小 西 秋 雄	1
故加藤名誉会長を偲んで……………小 林 元 椽	3
◆社団法人日本建設機械化協会の事業活動	
社団法人日本建設機械化協定定款……………	6
各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き……………	8
◆平成3年度官公庁の事業概要(1)	
建設省関係予算案の概要……………正 田 寛	21
ジャンプアップ工法を使用した真人沢水路橋の施工 ……………杉 田 重 男・小 林 敏 秋	28
グラビヤ—真人沢水路橋の施工	
蛇尾川下部ダムにおける基礎処理工事の施工 —グラウト注入口ロボットの適用—……………内 田 善 久・矢 端 正 行	34
液状化防止工法“スパイラルドレーン工法”の実験と施工 ……………天 坂 三 明・島 正 憲	41
辰巳橋架替えにおける長尺鋼管斜杭の引抜き工事 ……………増 田 忠 亮・田 中 喬 一・吉 澤 光 雄・丸 山 新 治	47
◆ずいそう 新幹線と新々幹線……………水 谷 友 明	52
◆ずいそう 建設機械化のタイムトンネル……………佐 野 忠 行	54
タイル張りロボットの開発…石 川 誠 一 郎・配 野 均・大 坪 和 彦	56
◆座談会 建設現場の女性オペレータはいま…(2)……………	63
◆部会研究報告	
建設機械等レンタル標準契約の研究報告(その1) ……………建設業部会・リースレンタル業部会合同研究会	70



◆新工法紹介 08-20 斜板消波潜堤 (SURF) / 08-21 TSM 支保工工法 / 10-10 FS フォーム工法 (フィルタシートフォーム工法)	調 査 部 会	73
◆新機種紹介	調 査 部 会	76
◆文献調査 ヘドロ用の蜂の巣状に仕切られた砂フィルタのドライベッド / ピックアップトラック用のスノウプラウアタッチメント / トンネル工事の 地盤改良システム / タイヤ走行式ずり搬送車のモジュール化 / 人の近寄れ ぬ場所に行ける新ロボットブーム / 環境に適したエンジン / タイガーライ ン社の昇降式トレーラ	文献調査委員会	81
◆統 計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調 査 部 会	85
行事一覧		87
編集後記	(吉澤・平田)	90

◇表紙写真説明◇

CAT 950 F ホイールローダ

新キャタピラー三菱株式会社

950 は CAT ホイールローダの中でも代表的機種であり、A シリーズの発売以来、信頼性、耐久性といった特長によって好評を博し、特に砂利、砕石業で強い支持を受けている。

今回の F シリーズはこれらの特長に加え、

- ① オペレータ環境の向上(キャブ内騒音の低減、操作力軽減)

② 作業性能の向上 (エンジン出力、油圧力アップ等)

③ 密閉湿式ディスクブレーキの採用などによって 950 E を越えた CAT 中型ホイールローダとしてフルモデルチェンジされた。

＜主な仕様＞

総重量	16,100 kg
バケット容量	3.1 m ³
バケット長	7,720 mm
バケット幅	2,780 mm
バケット高	3,420 mm
エンジン出力	172 PS
走行速度	0-34.7 km/hr
ダンピングクリアランス	2,800 mm
ダンピングリーチ	1,095 mm